

PET センター

【原著論文】

- 1) Tateishi U, Hosono A, Makimoto A, Nakamoto Y, Kaneta T, Fukuda H, Murakami K, Terauchi T, Suga T, Inoue T, Kim E.E: Comparative study of FDG PET/CT and conventional imaging in the staging of rhabdomyosarcoma. *Ann Nucl Med* 23(2): 155-161, 2009.
- 2) Kuwabara Y, Koizumi K, Ushijima Y, Kinuya S, Kinomura S, Suga K, Takeoka H, Takeda T, Toyama H, Arao Y, Nishiyama Y, Murakami K, Morita K: Nuclear medicine practice in Japan: a report of the sixth nationwide survey in 2007. *Ann Nucl Med* 23(2): 209-215, 2009.
- 3) Kaneta T, Takahashi S, Fukuda H, Arisaka Y, Oriuchi N, Hayashi T, Fujii H, Terauchi T, Tateishi U, Kubota K, ara T, Nakamoto Y, Kitajima K, Murakami K: Clinical significance of performing 18F-FDG PET on patients with gastrointestinal stromal tumors : a summary of a Japanese multicenter study. *Ann Nucl Med* 23(5): 459-464, 2009.
- 4) 椿昌裕, 萩原信悟, 伊藤友一, 藤田昌紀, 砂川正勝, 村上康二: PET/CTによる融合画像を応用した Hybrid Laparoscopic Assisted Rt.Hemicolectomy. *手術* 63: 1539-1543, 2009.

【総説等】

- 1) 松浦晃, 村上康二, 平石秀幸: PET, PET/CTの原理と評価法. *臨床消化器内科* 24(3): 277-282, 2009.
- 2) 村上康二, 山崎英玲奈, 北島一宏, 松浦晃: 肝細胞癌の診断と治療—最新動向と将来展望— PET. *臨床放射線* 54(3): 357-366, 2009.
- 3) 北島一宏, 村上康二, 山崎英玲奈, 楫靖, 百目木泰, 椿昌裕, 砂川正勝: 大腸癌画像診断の最先端 2. 大腸癌の存在診断 (4) PET b.大腸癌におけるFDG-PET (PET/CT)の臨床的有用性. *INTESTINE* 13(2): 154-161, 2009.
- 4) 村上康二: 3. がんの診断 PET. *日本医師会雑誌* 138(特別1): s4,s111-112, 2009.
- 5) 村上康二: エキスパートからの提言 大腸癌における総合画像診断の現状と将来. *DIGITAL MEDICINE* (41): 18-21, 2009.
- 6) 江島泰生, 玉置幸久, 村上康二: 最先端放射線治療のキーワード<題1回>高精度放射線治療. *胆と膵* 30(1): 100-101, 2009.
- 7) 北島一宏, 村上康二, 楫靖: 特集 前立腺癌の画像診断—診療に必要な共有知識—前立腺癌診療におけるPETの役割. *臨床画像* 25(5): 505-513, 2009.
- 8) 林光弘, 村上康二: 乳癌診療におけるPET/CTの有用性. *医学のあゆみ* 230(1): 11-18, 2009.
- 9) 林光弘, 村上康二: 3PET-CTによる3Dfusion 画像が乳腺広がり診断に果たす役割について. *PET Journal* (7): 39-41, 2009.
- 10) 北島一宏, 村上康二, 山崎英玲奈, 楫靖, 百目木泰, 椿昌裕, 砂川正勝: 大腸癌画像診断の最先端 2. 大腸癌の存在診断 (4) PET b.大腸癌におけるFDG-PET (PET/CT)の臨床的有用性. *INTESTINE* 13(2): 154-161, 2009.
- 11) 北島一宏, 村上康二, 山崎英玲奈, 楫靖: ⑬副腎のPET. *臨床画像* 25(11増刊): 136-141, 2009.
- 12) 松浦晃, 村上康二, 平石秀幸: PET, PET/CTの原理と評価. *臨床消化器内科* 24: 277-282, 2009.
- 13) 村上康二: マルチモダリティ時代の核医学の有効性—PET/CTの腹部領域への応用—. *映像情報メディカル* 41(11): 1120-1125, 2009.

14) 村上康二: PET(PET/CT)による大腸腫瘍性病変の診断. 臨床と研究 86(11): 1497-1503, 2009.

【その他の学術論文】

- 1) ガイドライン策定ワーキンググループメンバー福喜多博義他 (村上康二): がんFDG-PET/CT撮像法ガイドライン. 核医学技術 29(2): 195-235, 2009.
- 2) 代表 宇野公一 他 (村上康二): 平成19年度ワーキンググループ報告 全身骨病変検索検査としての¹⁸F-fluoride ion PETの有用性の評価と, 骨シンチグラフィとの比較. 核医学 46(2): 103-106, 2009.

【学術書】

- 1) 村上康二: ⑥画像診断 (CT, MRI, PET, RI, 超音波診断). 日本臨床学会 編集, 新臨床腫瘍学 がん薬物療法専門医のために 第2版. 南江堂. pp.193-202, 2009.

【研究報告等】

- 1) 村上康二: ポジトロンCTのがん診断への応用と診断精度向上に関する研究. 厚生労働省がん研究助成金による研究報告集平成20年度. pp.85-91, 2009.
- 2) 村上康二: ポジトロンCTのがん診断への応用と診断精度向上に関する研究. 厚生労働省がん研究助成金による研究報告集平成20年度. pp.546-549, 2009.

【学会・研究会発表】

- 1) Murakami K: Usefulness of FDG-PET for post operative lung cancer patients with elevation of tumor maker regardless of negative CT findings. 13th Wold Conferrence on Lung Cancer, San Francisco, 2009-8-2.
- 2) Murakami K: Film Reading :PET. Seminar in Chicago 2009, Chicago, 2009-11-29.
- 3) 村上康二: がん診療におけるFDG-PETの役割. 千葉県がんセンター講演, 千葉市, 2009-1-28.
- 4) 村上康二: 腫瘍診断におけるPETの有用性・PETでわかること, わからないこと. Ⅲ期生病診連絡勉強会, 栃木, 2009-2-12.
- 5) 村上康二: PET/CTを癌診断に生かす7か条教えます. 第34回埼玉核医学研究会, さいたま市, 2009-4-25.
- 6) 村上康二: 大腸疾患におけるFDG-PET/CTの臨床応用. 第6回大腸肛門疾患懇話会, 宇都宮市, 2009.
- 7) 村上康二: 頭頸部疾患とPET/CT. 第110回日本耳鼻咽喉科学会学術講演会, 東京, 2009-5-15.
- 8) 村上康二: PET診断のKnack and Pitfalls. 第3回愛知PET臨床利用研究会, 名古屋市, 2009-5-16.
- 9) 村上康二: PET/CT検査を臨床でいかに使いこなすか. 青梅市立病院PET/CT学術講演会, 青梅市, 2009-6-24.
- 10) 村上康二: 6. 核医学PET, PET/CTの臨床応用. 第5回臨床研修医のための画像診断セミナー東京, 東京, 2009-6-28.
- 11) 村上康二: PET-CTの臨床応用と最近の問題. 上都賀総合病院がん診療研修会, 鹿沼市, 2009-7-2.
- 12) 村上康二: 非保険適用疾患におけるFDG-PET検査の有用性. 第18回茨城画像セミナー, つくば市, 2009-7-4.

- 13) 村上康二：腹部「読影」. エキスパートに学ぶPET-CT読影セミナー, 東京, 2009-7-11.
- 14) 村上康二：FDG-PET検査の臨床と保険適応について. 長野県国民健康保険診療報酬審査委員研修会講演, 長野市, 2009-8-20.
- 15) 村上康二：PET/CT検査を臨床でいかに使いこなすか. PET/CT学術講演会, 盛岡市, 2009-9-11.
- 16) 村上康二：がん診断におけるPETの基礎と臨床応用. 第45回日本赤十字社医学会総会 ランチョンセミナー 5, 前橋市, 2009-10-15.
- 17) 村上康二：消化器癌におけるPET/CTの臨床応用；今後の展望. 第47回日本癌治療学会総会 共催シンポジウム, 横浜市, 2009-10-23.
- 18) 村上康二：良性肺疾患におけるFDG-PET. 第25回画像診断の基礎と臨床 学術講演会, 鴨川市, 2009-10-24.
- 19) 村上康二：血液疾患におけるPET/CTの有用性-読影ポイントからピットフォールまで-. 第71回日本血液学会学術集会, 京都市, 2009-10-25.
- 20) 村上康二：肺癌診療のためのPET診断-読影の基礎-. 第50回肺癌学会総会, 東京, 2009-11-12.
- 21) 村上康二：PET-CTの有用性と予防医学における可能性. 第89回慶應医学会総会・シンポジウム, 東京, 2009-11-13.
- 22) 村上康二：PET/CTを活用したこれからのPET診療. 第99回北海道癌談話会 秋季シンポジウム, 札幌市, 2009-11-14.
- 23) 村上康二：PET/CT検査の有用性について. PET/CT学術講演会, 弘前市, 2009-11-18.
- 24) 井上尚, 千田雅之, 荒木修, 田村元彦, 梅津英央, 小林哲, 石濱洋美: Sarcoid-like reactionにより効果判定が困難になった肺癌導入化学療法2例. 第8回北関東クリニカルPETフォーラム, 東京, 2009-11-28.

【新聞記事・書評等】

- 1) 村上康二：「PET」見直される力. 朝日新聞, 朝日新聞社, 2009-11-17.

【テレビ・ラジオ等】

- 1) 村上康二：教えてドクター PET検診の現状と上手な受け方. 栃木放送, 2009-8-1.
- 2) 村上康二：共通コンテンツ>基礎腫瘍学「がんの画像診断」. 株式会社サイバーリーガルクエスト会議室, 平成21年度厚生労働省委託事業「インターネットを活用した専門医の育成事業」収録, 2009-9-4.